

## <大会実施要領>

1. 名称 「夢と希望を未来につなぐ」  
第8回信州少年軟式野球大会
2. 主催 信州少年軟式野球大会実行委員会
3. 後援 長野県、長野県教育委員会、財団法人長野県体育協会、長野市、長野市教育委員会、財団法人長野市体育協会、信州少年軟式野球大会審判部、信濃毎日新聞社、日本農業新聞、スポーツニッポン新聞長野支局、朝日新聞長野総局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、長野朝日放送、FM長野、長野県牛乳普及協会 他
4. 協賛 長野県農協直販株式会社、協同乳業株式会社、信州ミルクランド株式会社、信州少年軟式野球を支援する仲間
5. 参加資格 <小学生>  
小学生チーム  
<中学生>  
中学生で編成されたチーム
6. 大会日時 平成23年7月23日(土)・24日(日)【予備日:7月30日・7月31日】
  - 23日(土)
    - 受付 7:20～ (大会本部:犀川第2緑地 野球Bグラウンド)
    - 監督会議 7:40～ (大会本部前集合)
    - 開会式 8:00～ 試合開始 9:00～  
(各会場が離れているので、準備が出来次第、試合開始)
  - 24日(日)
    - 試合開始 8:30～ (小学校8:30～、中学校8:00～)
    - 閉会式 15:00～
7. 場所 長野市 犀川第1・2緑地グラウンド、更北グラウンド  
長野市周辺小学校グラウンド

## <開 会 式>

日 時:平成23年7月23日(土)  
午前8時00分～午前8時30分  
場 所:犀川第2緑地 野球 B グラウンド

### 選手入場

#### ◆式次第

1. 開会宣言
2. 優勝旗返還並びにレプリカ授与
3. 大会長挨拶
4. 来賓祝辞
5. 祝電披露
6. 審判団長挨拶
7. 賞品披露
8. 選手宣誓
9. 日程説明
10. 閉式の言葉
11. 選手退場

## <閉 会 式>

日 時:平成23年7月24日(日)  
午後3時00分～  
場 所:犀川第2緑地 野球 B グラウンド

### 選手整列

#### ◆式次第

1. 閉式の言葉
2. 成績発表
3. 褒章授与
4. 大会長挨拶
5. 審判講評
6. 閉式の言葉
7. ダイヤモンド1周

## <表 彰>

- (1)優勝チーム 優勝旗(持ちまわり)・優勝カップ(持ちまわり)・メダル・賞状・副賞  
(2)準優勝チーム 準優勝トロフィー・メダル・賞状・副賞  
(3)3位・4位(2チーム) 盾・賞状・副賞

## ＜中学生の部 競技方法＞

1. 競技会場 犀川第1・2緑地 野球グラウンド
2. 参加チーム 35 チーム
3. 参加資格 ①中学生で構成されたチーム(シニアリーグ公式大会登録者は登録することが出来ない。)または、事務局が特に認めたチーム。  
① 1チーム監督を含め22名以内とし、別に補助員を2名登録する。(監督・補助員は成人とする。)
4. 競技方法 ①トーナメント方式とする。(試合時間1時間30分)  
②試合は7回戦とし、5回7点差の場合はコールドゲームとする。また、1時間25分を越えて新しいイニングに入らないものとする。  
② 項②により試合終了の時点で点差が無い場合は、特別ルールで次打者から攻撃し、その前の打者を1塁走者とし、2塁、3塁の走者は順次前の打者として一死満塁にして1イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。尚、2 イニングを限度とし、同点により決着が付かない場合は、9人の抽選により決定する。  
④雨などで試合続行が不可能な場合は、4回終了時点で試合成立したものとする。但し、4回終了していない時はそのまま続行とし、続行が不可能な状況においては大会本部に一任とする。  
実行委員会の責任抽選とする。
5. 組合せ
6. その他 ①選手の二重申込みは、両チームとも出場停止とする。  
②ベンチの入場者は登録された監督・選手のほか代表者2名とする。  
③ベンチは組合せの若い番号が1塁側とする。  
④両チームは試合開始予定時刻 15 分前に会場に集合しメンバー表を交換する。  
⑤監督が抗議または選手に指示する場合、グラウンドに出てもよい。(抗議時間は3分以内とする。)  
⑥投本間18.44m、塁間27.43m、使用球は全日本軟式野球連盟公認内外B号ボールとする。  
⑦ヘルメット・レガース・プロテクター・マスク・バット・は全日本軟式野球連盟公認のものを使用し、打者・走者・次打者・ベースコーチ(2人)はヘルメットを、キャッチャー・はレガース・プロテクター・ヘルメット・マスクを着用すること。  
⑧雷が発生した場合は、主審、グラウンド責任チーム、本部の判断により試合を中断する。  
⑨プラカードは各チーム持参とする。  
⑩グラウンド内外を問わず、万が一病気負傷などがあった場合、主催者はその責任を負わない。よって、スポーツ損害共済(保険)等には各チームで責任持って加入するものとする。  
⑪各チームの補助員2名は、自チームの試合補助及び試合終了時のグラウンド整備を行う。無断欠席の場合はそのチームを失格とする。(補助員の大会当日変更は可能)

- ⑫雨天の場合の試合続行可否については、当日午前5時00分の時点で決定する。(緊急連絡先080-3434-6019渡邊まで)
- ⑬各チームでニューボール(全日本軟式野球連盟公認 内外ゴムB号ボール)2個を持参し、試合球とする。(試合終了後、両チームに返す。)
- ⑭各チームの塁審及びボールボーイは、自チームの前の試合または後の試合の塁審・ボールボーイを行う。
- ⑮参加チームの中で、グラウンド責任チームを予めお願いするが、他のチームも積極的に協力する。
- ⑯先発投手については前の試合4回終了後、投球練習場での練習を認める。

## 各グラウンドの審判割り

### 「審判割り 1日目」

- ・ 第1試合⇒第2試合目の両チームから各2名
- ・ 第2試合⇒第1試合目の両チームから各2名
- ・ 第3試合⇒第1・2試合の両チームの敗者より各2名
- ・ 第4試合⇒第3試合の両チームの敗者より各2名

※ 参加チーム数によっては、変更の場合あり  
(詳細はトーナメント表による。)

### 「審判割り 2日目」

- ・ 第1試合(準々決勝)の審判⇒塁審は、実行委員にて対応、主審本部対応(犀川第二A・B・C・Eグラウンド)
- ・ 第2試合(準決勝)の審判⇒第1試合(準々決勝)の敗者両チーム各2名で対応、主審本部対応(A・Bグラウンド)
- ・ 第3試合(3位決定戦)の審判⇒本部で対応
- ・ 第4試合(決勝戦)の審判⇒本部で対応  
尚、ボールボーイ、得点の記入等は、各2名両チームの協力で、お願い致します。

- ⑰監督会議は7月23日(土)7:40～  
(犀川第2緑地 野球Bグラウンド本部前で会議を行う。)

- ⑱2日目の勝ち上がりチーム責任者は、大会1日目終了後、大会本部にて2日目のスケジュール確認を実施しますので、必ず個々に集合願います。